

二 目的

尾崎市立圖書館

労働争議調停法案並治安維持法案

反対

三 聴衆

約二百名（聯合會員及非組織労働者）

四 大會ノ状況

定刻ニ至ルヤ聯合會員田中勲ハ司會者トシテ簡單
ナル開會ノ辞ヲ述ベタル後満場ノ推挙ニ依リ座長席ニ就
キ聯合會員村尾重雄ヲシテ左ノ宣言及決議ヲ朗讀セシ
メ満場ニ諾リタルガ異議ナク可決

宣言

現内閣ハ所謂護憲派内閣ナリ嘗テ波等ハ野ニ在リシ
時ニ民衆ニ何ヲ約セシヤ彼ハ民衆ニ普選ヲ約シ亦民衆ノ
平和ト幸福ヲ約セシテハナイカ然ルニ何ッヤ現内閣ハ民衆ノ

期待ヲ裏切り而カモ漸ク文化的向上ノ途ニアル無産階級ノ

運動ヲ彈圧セントスルニ法案ハ第五十議會ニ提出セラレトス

吾等ハ此ノ政策ヲ悲ムト同時ニ其ノ暴政ヲ憎ムモノテアル

亦歴史ハ人類進化ニ何ヲ教ヘシカ歐洲ノ怪物「ヒスマルク」ノ

暴政ト「ザール」ノ專政ノ末路ヲ見ヨ

抑テ労働運動ハ社會進化ノ必然ノ產物ナル更ラニ煽動

ノ產物ニアラスシテ經濟組織ノ欠陥ノ產物ナル故ニ吾等ハ

現内閣ノ提出セントスル時代錯誤ノニ大惡法案ニ反対シ

其ノ彈圧ノ毒及ヲ粉碎セントシテ宣言ス

大正十四年二月十六日

尾崎市内外労働者大會

決議

一 吾等ハ時代錯誤ニ亦甚シキ法案維持法案並労働